令和6年8月実施 どちらとも チェック項目 はい いいえ 改善目標、工夫している点など いえない 利用定員が指導訓練室等スペースと \bigcirc (1) の関係で適切であるか 環 児童発達支援管理責任者・児童指 境 導員・保育士等配置は規定の人数 ② 職員の配置数は適切であるか に十分達している 体 制 整 2Fが主な活動の場となってい 備 事業所の設備等について、バリアフ る。スロープ等は未設置なた ③ リー化の配慮が適切になされている め車椅子での利用は難しい 朝礼や終礼にて各職員が意見 業務改善を進めるための PDCA サ を述べ利用者個々の目標達成 ④ イクル(目標設定と振り返り)に、 ()に向けた支援方法について話 広く職員が参画しているか し合う場を設けている 保護者向け評価表に加え現在の活 保護者等向け評価表を活用する等に 動内容及び今後期待する活動につ よりアンケート調査を実施して保護 いてのアンケート調査を行いニー 者等の意向等を把握し、業務改善に ズの把握に努めている つなげているか 業 この自己評価の結果を、事業所の会 務 ⑥ 報やホームページ等で公開している 改 か 善 第三者による外部評価を行い、評価 \bigcirc 結果を業務改善につなげているか 現在はコロナウイルス感染防止のた め研修の機会が減っている。ZOOM 職員の資質の向上を行うために、研 (8) で開催される研修や講習には出来る 修の機会を確保しているか 限り積極的に参加している

プハソーロ塚/ 令和6年8月実施

	チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	党和 6 年 8 月美施 改善目標、工夫している点など
	9	アセスメントを適切に行い、子ども と保護者のニーズや課題を客観的に 分析した上で、放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	0			半年に1度の面談前はモニタリング結果を基に会議を行い、 それをアセスメントに活かし ている
	10	子どもの適応行動の状況を図るため に、標準化されたアセスメントツー ルを使用しているか			0	契約時に保護者への聞き取り 及びアセスメントシートを用 いて状況把握をしている
	11)	活動プログラムの立案をチームで 行っているか	0			予約表作成時に全職員にアイ デアを募り安全面等も含め検 討している
	12)	活動プログラムが固定化しないよう 工夫しているか	0			曜日ごと活動内容を固定することで安定 を図ると共に内容に変化を付け飽きるこ とのないよう日替わりで楽しめるプログ ラムを提供している
適	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課 題をきめ細やかに設定して支援して いるか	0			短時間で出来る活動と時間をかけて 行う活動を組み合わせて設定してい る。コロナウイルス感染防止のため 活動に制限がかかることもある
切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と 集団活動を適宜組み合わせて放課後 等デイサービス計画を作成している か	0			個々の能力や特性に合わせた 活動を設定している
	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せ をし、その日行われる支援の内容や 役割分担について確認しているか	0			活動における担当や職員の配置、重点的に支援すべき課題 を朝礼で決めている
	16)	支援終了後には、職員間で必ず打合 せをし、その日行われた支援の振り 返りを行い、気付いた点等を共有し ているか	0			支援中に気付いたことや今後 の対応について意見を出し合 いその後の対応に生かしてい る
	17)	日々の支援に関して正しく記録をと ることを徹底し、支援の検証・改善 につなげているか	0			支援中の児童の様子を記録している。特に課題につては目標を記し今 後の支援に生かす話し合いをしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課 後等デイサービス計画の見直しの必 要性を判断しているか	0			目標に対して支援内容や支援ツール が適していないと判断した場合は、 都度保護者との協議を踏まえ変更し ている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複 数組み合わせて支援を行っているか	0			

令和6年8月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	令和 6 年 8 月美施 改善目標、工夫している点など
関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担 当者会議にその子どもの状況に精通 した最もふさわしい者が参画してい るか	0			主に児童発達管理責任者が担 当している
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事 予定等の交換、子どもの下校時刻の 確認等)、連絡調整(送迎時の対 応、トラブル発生時の連絡)を適切 に行っているか	0			メールまた引き渡し時に情報 を共有している。児童につい て気にかかる点がある場合は 電話にて確認している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		0		現時点において医療ケアが必 要な利用者なし
や保護者	23	就学前に利用していた保育所や幼稚 園、認定こども園、児童発達支援事 業所等との間で情報共有と相互理解 に努めているか		0		主に保護者からの情報提供と なっている。必要があれば情 報交換を行うよう努める
との連携関係	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業 所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		0		問い合わせがあれば保護者承 諾の上、情報提供は可能だが 現在まで問い合わせはない
機関や保	25)	児童発達支援センターや発達障害者 支援センター等の専門機関と連携 し、助言や研修を受けているか		0		
護者との連	26	放課後児童クラブや児童館との交流 や、障害のない子どもと活動する機 会があるか			0	公園や児童館等での活動を設けている。公園では健常の子供達と一緒に遊ぶ中で交流が持てるよう支援している
携	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的 に参加しているか	0			主に児童発達管理責任者が担 当している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題 について共通理解を持っているか	0			主に送迎時に進捗状況や新た な課題についての報告及び相 談を行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		0		個々の特性や性格に合わせた声の かけ方や注意の仕方について必要 に応じて助言している

	令和6年8月到							
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担 等について丁寧な説明を行っている か	0			運営規定はいつでも確認できるよう玄関に設置している。支援内容や利用者負担等については新規契約時に説明をしている		
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と 支援を行っているか	0			面談や送迎時に困りごとにつ いて相談を受けた場合は対応 している		
	32)	父母の会の活動を支援したり、保護 者会等を開催する等により、保護者 同士の連携を支援しているか			0			
	33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	0			職員に聴き取り等行い状況説明や今後の対応について説明している。 又、「お客様相談窓口」についての 案内を配布し速やかに対応できるようにしている		
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報を子 どもや保護者に対して発信している か	0			毎月1回、支援方法や活動報告 等を記した会報「つなぐ」を 発行している		
	35)	個人情報に十分注意しているか	0			写真使用等については保護者 の確認を得ている。又、個人 情報を記載した書類の取り扱 いには十分注意している		
	36	障害のある子どもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のための配慮をし ているか	0			必要な場合は何度か確認の連絡をし、正しく伝わるよう努めている		
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する 等地域に開かれた事業運営を図って いるか		0		不定期ではあるが地域の清掃活動を 通して社会貢献につなげたり、地域 の方のご厚意で夏祭りに参加し交流 を図ることができた		

	令和6年8月実							
	チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0					
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0					
	40	虐待を防止するため、職員の研修機 会を確保する等、適切な対応をして いるか	0			内部及び外部の研修や講習は 出来る限り積極的に参加して いる。又、ガイドラインの読 み合わせ等理解を深めている		
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0			必要な利用者には保護者に説明後、個別支援計画に記載している		
	42	食物アレルギーのある子どもについ て、医師の指示書に基づく対応がさ れているか		0		アレルギーについては確認し ているが医師の指示書等は預 かっていない		
	43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業 所内で共有しているか	0			事故につながる恐れがあった 場合は記録し職員と今後の対 応について話し合いを行って いる		